

廃炉プロセス「PCV/RPV/建屋の解体」
検討対象「解体シナリオ」
課題「作業シーケンスの設定」

ニーズ

1. 解体の作業シーケンスを設定したい。

PCV/RPV/建屋の解体：【長期2】

望ましい現状とその理由

- 解体シナリオおよび廃棄物の分別戦略に基づき、具体的な解体作業シーケンスが設定されることが望まれる。

理想と現実のギャップ／解決すべき課題

- 解体シナリオの大枠については一部で検討されているが、現時点ではデブリ取り出しに注力されているため、全体的な解体作業の検討がされていない。ベースケースとして、より具体的な解体シナリオを検討する必要がある。
- 課題番号：解体 203 の検討が一定程度進まない限り、検討することは難しい。

（参考）関連する研究課題

実施されている研究課題

- ・ 特になし

検討されている研究課題

- ・ 特になし

関連する課題

- 解体-101「炉内・建屋内の汚染状況の把握（解体のための）」
- 解体-102「解体対象物の性状・物量の把握」
- 解体-202「 $\alpha\beta\gamma$ 分別基準の設定」
- 解体-203「解体シナリオ・分別戦略の策定」
- 解体-301「炉内構造物の撤去、建屋の解体」